

春のお彼岸シンポジウム2021

おうちですっと暮らしたい

みんなで支える在宅療養

「ACP(人生会議)」について考えよう

訪問看護師  
渡邊 元和



医師の指示に基づき、病気や障害を持った人が住み慣れたご自宅でその人らしく療養生活を送れるように、看護師等が訪問し、健康チェック・療養上のお世話や必要な看護ケアを行うサービスです。

## このような方が対象です

- 身体の調子を看てほしい
- 嚥下が難しい、食欲低下
- 認知症ケアを行ってほしい
- ターミナルの看護支援がほしい
- カテーテルなどの医療処置をしてほしい
- 発達支援や相談にのってほしい

介護保険

医療保険

保険外  
サービス

介護保険または医療保険にてサービスがご利用いただけます。  
また保険外サービスを組み合わせてご利用することが可能です。

## 【訪問看護の主なサービス内容】

食事・トイレ・入浴などの  
介助・指導



血圧・脈拍・体温  
などのチェック



点滴・注射などの  
医療処置



在宅酸素・人工呼吸器  
などの管理



ターミナルケア



床ずれ防止のケア・指導



在宅リハビリテーション



介護・認知症の相談



さまざまな看護師業務の中  
で今回関わる重要なサービ  
スは、療養相談の部分だと  
考えております。

通常は左記のようなケアを  
通して療養相談をなどさせ  
て頂いております。

## 理学療法士 (PT)

### 「運動機能回復のスペシャリスト」

寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩く、  
車いす移乗など、身体の基本動作の回復・  
維持・悪化予防を行います。

ご自身らしく過ごすために、  
力を最大限に発揮できるよ  
うにサポートしていきます。

## 作業療法士 (OT)

### 「生きがい支援のスペシャリスト」

指を動かす、食事をする、入浴をする、掃除をするなど、応用動作の機能回復と生き生きと生活できるようところのサポートを行います。

ご自身らしく生活できるように、環境を活かした訓練やサポートをさせていただきます。

## 言語聴覚士 (ST)

話す

聞く

食べる

## 「スペシャリスト」

小児～ご年配の方まで、誰でも自然に行っている「話す」「聞く」「食べる」が病気や事故・加齢により機能が低下することがあります。言語聴覚士は、ことばによるコミュニケーションの問題や食べる障害に対して、訓練・指導・サポートを実施します。

## 具体的にどんなことをするの？

- ① 症状にあったコミュニケーション方法の助言
- ② 言語機能訓練
- ③ 咽せにくい食事形態/方法の助言、飲み込みの訓練
- ④ 口腔ケア方法
- ⑤ 交通機関の利用方法や計算の練習

## このような方が対象です

### 音声・構音障害

- ・大きな声が出せない
- ・呂律がうまく回らない

### 摂食嚥下障害

- ・食べ物が噛みにくい
- ・飲み込みにくい

### 失語症

- ・伝えたい言葉を思い出しにくい
- ・相手の言っている言葉が理解できない

### 高次脳機能障害

- ・新しい事が覚えられない

### 認知症

- ・物忘れが目立つ
- ・日付が分からない
- ・同じことを何度も尋ねる



## 住みなれたわが家で 人生の最終段階をむかえる前に

多職種と…

みんなで話し合 いをしましょう  
自分の思いを明らかにし、皆で共有しましょう

家族や知人と…



- 救急車をお願いするということは、救命をお願いすることです。
- のぞまない医療処置を行うことにもなります。

自分の意思を書面に残すこともできます



どのような状態になるのか?  
知っておきましょう

ウトウトと  
寝ている時間が  
長くなる

あごを上下させる  
呼吸となり  
たまにとまる

おしっこが  
へってくる

呼吸がとまり  
ほぼ同時に  
脈がふれなくなる



自分らしく  
生きるために

アドバンス ケア プランニング  
**ACP**

自分が望む医療とケアについて、前もって考え、くり返し話し合っ  
て共有する取り組みを

**ACP: アドバンス・ケア・プランニング**

と呼びます。

あなたのまわりの信頼する人と、話しを始めてみませんか。

ACPIには、(人生会議)という愛称もあります。

大切にしたいこと

生活の中で、今まであなたが大切に  
してきたこと、これから大切にしたい  
ことを考えてみましょう。



元気なうちから

いつ訪れるかわからない「もしもの  
時」のために、元気なうちから、  
話し始めましょう。



信頼できる人と

家族や大切な人、医療や介護の  
多職種と話し合しましょう。  
あなたの想いを代わりに伝えて  
くれる人を選びましょう。



くり返し話し合しましょう

気持ちや考え方は、変わることがあります。  
何度でも重ねて話し合しましょう。

## ACPにおける看護師の役割

- 1、ご自身やご家族のご病気の予後(未来)に関する理解を共に知る。
- 2、ご自身と理解を深める中で、大切にしてきたことや価値観、希望や目標を共有する。
- 3、大切な人やご家族とも想いを共有し絆を深めていけるように分かち合う。(主はご自身の自分らしく生きる)
- 4、その人らしくご自身を大切にできるようチームで情報を共有し一貫したサポート体制を作っていく。
- 5、心理・社会面、スピリチュアル総動員して生きるを看ていく。
- 6、最期を大切な人や家族のケアまでが役割となっている。

End

